

令和5年9月25日～10月1日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和5年度第22報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

9月25日～10月1日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、28日は「**嚴重警戒**」を示す28以上31未満となりましたが、その他の日は「**警戒**」を示す25以上28未満となりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、常に高くなり、特に、28日は4以上高くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、東京、名古屋、大阪、高知、福岡、鹿児島で「**嚴重警戒**」を示す28以上に、那覇で「**危険**」を示す31以上になる日がありました(表1、表2参照)。

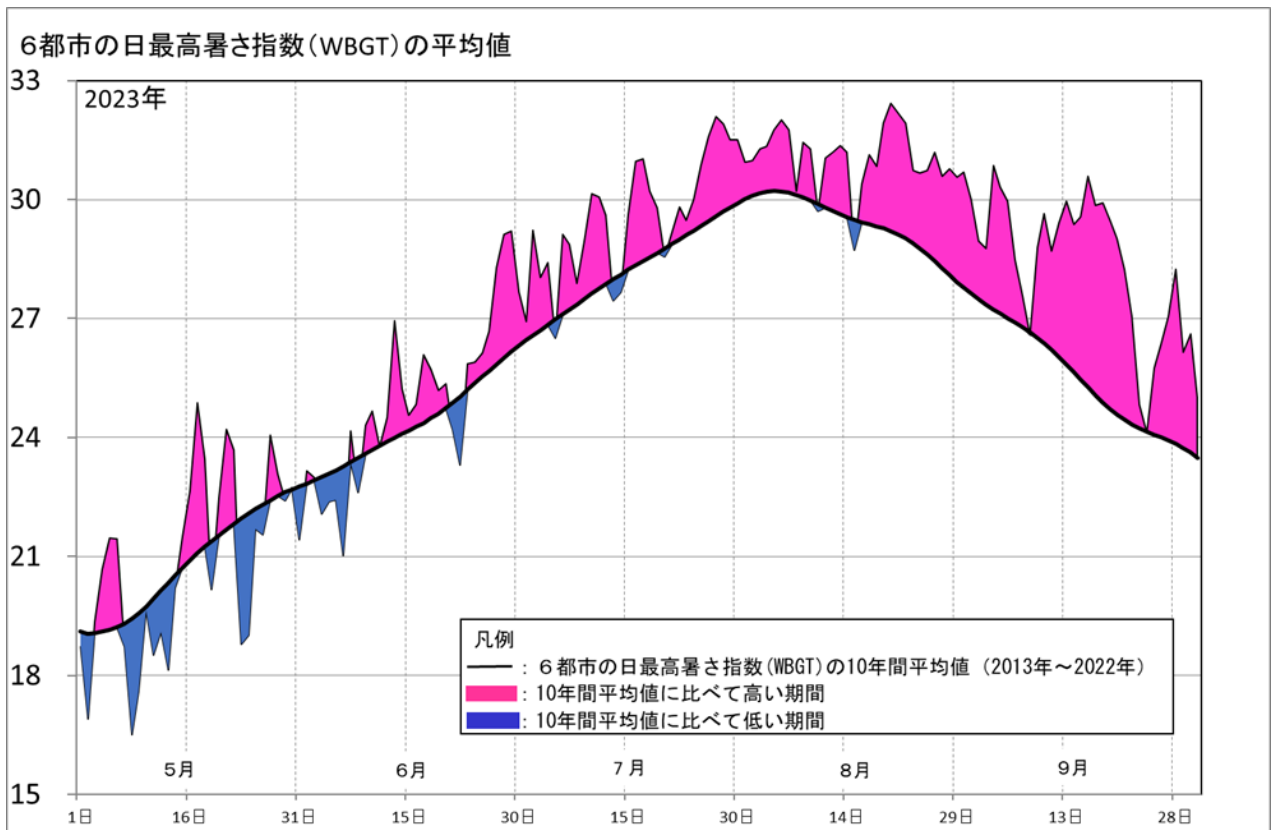


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(9月25日～10月1日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
25	20.0	23.6	21.2	24.5	26.5	27.2	25.6	25.8	29.5	29.2	31.0	25.8
26	21.5	25.4	23.6	27.3	27.1	26.9	24.3	27.5	28.9	29.9	30.9	26.4
27	24.0	23.5	22.4	26.9	28.8	28.9	26.5	28.7	28.8	30.4	31.7	27.1
28	19.4	26.3	25.6	30.7	29.6	28.4	26.5	30.3	28.7	29.3	30.9	28.3
29	22.9	24.4	25.0	25.5	26.8	26.1	25.7	28.7	27.8	28.5	31.6	26.2
30	19.6	19.4	23.7	26.2	28.5	27.3	26.1	28.3	27.9	29.3	31.1	26.6
1	21.8	24.2	24.5	28.4	24.3	24.9	22.9	28.7	25.0	26.5	29.9	25.0

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の9月25日～10月1日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
28以上	0	0	0	6	9	5	0	19	13	29	43
25以上	0	3	3	33	42	41	22	61	55	71	168

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

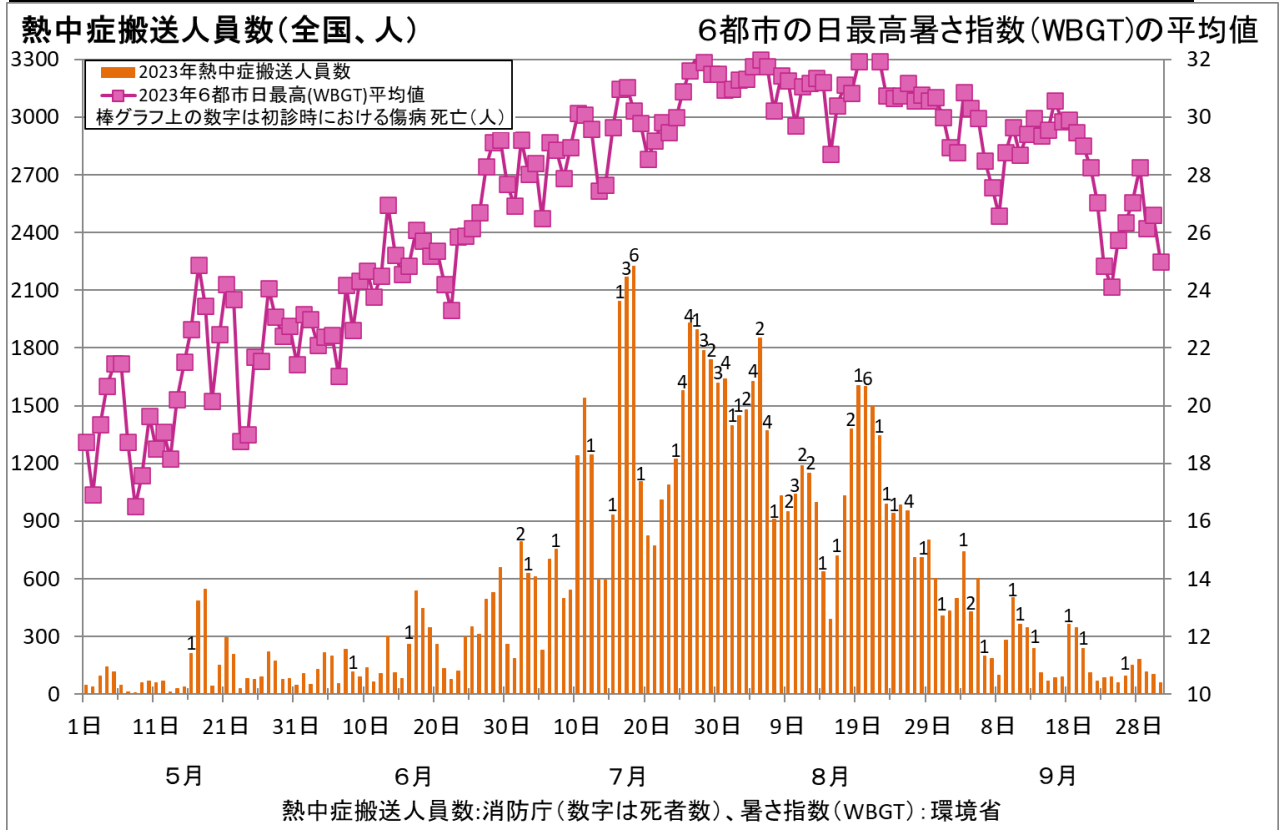


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と全国の熱中症搬送人員数の推移

消防庁発表の9月25日～10月1日の速報によると、熱中症による全国の救急搬送人員数は、多い日が28日の183人で、総数は763人(死者1名含む)となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

9月25日～10月1日の間、熱中症警戒アラートは発表されませんでした。

4. 今後の見通し(10/4 14:30時点)

10月6日までの予測期間において、東北地方以南では「警戒」を示す暑さ指数25以上に、九州南部地方以南では「厳重警戒」を示す暑さ指数28以上に、沖縄地方では「危険」を示す暑さ指数31以上になる地点がある見込みです。

気象庁の2週間気温予報(10月4日発表、10月5日～10月16日)によると、「北日本の向こう2週間の気温は、平年並か高いでしょう。」

東・西日本の気温は、9日頃までは平年並か低い日が多いですが、10日から11日頃は高いでしょう。その後は平年並でしょう。

沖縄・奄美の向こう2週間の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高い日が多く、10日頃まではかなり高い日もあるでしょう。農作物の管理等に注意してください。」となっております。

(参照：2週間気温予報 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/twoweek/?fuk=1>)

